

団体名 豊見城市立長嶺中学校	連絡先 TEL : 098-850-1900 Eメール : jh-nagamine@city.tomigusuku.okinawa.jp
--------------------------	---

1 実践事項 (② 特色ある取組)

タイトル : 「**わかる授業づくり**, **居場所づくり**・**絆づくり**で**魅力ある学校づくり**」

2 実践内容

(1) わかる授業づくりを目指した3つの実践

① 授業改善を目指した**一人一公開授業・三参観**の実施

- ・校内研修テーマ「**対話を取り入れ, 問いが生まれる授業づくり**」に焦点を絞り, 各教科で計画的な実施(右写真1)
- ・対話を取り入れ, 互いの「考え」と「よさ」を認め合い, 深い学びへ繋げる授業実践
- ・校内研修テーマとP.P. IIをベースに各教科で共通実践事項を設定し, PDCAサイクルを回しながら授業力向上・授業改善・校内OJTの充実



写真1 一人一公開授業の様子 (上:国語科 下:体育科)

② 授業と連動した宿題を通した学びの保障

- ・5教科を曜日で割り当て, 授業と連動した宿題の提示
- ・各教科担任による点検・評価後, 授業でフィードバック

③ **学推**により「**Dreams Come True**」(生徒対象)と**校内研・学推**により「**進め進め Team 長嶺**」(職員対象)を通した組織的共通実践(下 写真2)

- ・生徒対象に, 毎月, 学習やキャリアに関する情報, メッセージ等を込めた通信を発行
- ・職員対象に, 適宜, 校内研修の内容や各教科のPDCAサイクル等について発行



Dreams Come True!

～学力Up! 夢実現Up!～

さあ! 勝負の2学期だ!

行くぞ!

2学期がスタートしました。どんな2学期にしたいと考えていますか。どんなことにチャレンジしたいですか。どんな自分になりたいですか。

コロナ禍で制約はありますが、2学期は多くの行事が予定されています。

地区駅伝大会、校内合唱コンクール、定期テスト、修学旅行(3年生)、校外学習(1・2年生)、生徒会役員選挙、地区中体連新人大会、各種検定、県学力到達度調査、高校入試、そして卒業式...と、学校行事や学習活動が盛りだくさんの5ヶ月間になります。

3年生は、自分の夢に向かって進路決定をし、チャレンジする時期を迎えます。

2年生は、中堅学年として先輩を支え、後輩をリードする役割を担います。

1年生にとっては、学校生活や行事を通して先輩から多くを学び、心身ともに成長する絶好の学期となるでしょう。

どの学年にのってても、今学期はまさに正念場。1時間1時間の授業を、1日1日を、1つ1つの行事を、たいせつにしたいと思います。

「今」の積み重ねが、「将来」の自分につながります。

さあ! 勝負の2学期が始まりました! どんな2学期にしますか。どんなことにチャレンジしますか。どんな自分になりますか。

この紙によりが
みなさんの学力向上のヒントになるといいなぞ

長嶺中学校 学力向上推進だより
第(7)号 令和4年10月14日

今月の学力向上関連行事

日付	曜日	学力向上関連の行事
10/4	火	若歳フェスタ前日準備(6校時)
10/5	水	第10回若歳フェスタ
10/6	木	学年総会(リモート)
10/7	金	第1学期終業式(リモート・6校時)
10/8~10/12	土水	秋休み(5日間)
10/13	木	第2学期始業式(リモート・朝)
10/17	月	全体オンライン懇話会(学級役員任命式)
10/18~10/19	火水	3年生対象 国・理・英 市学力到達度調査 社・数
10/21	金	地区駅伝大会選手激励会(給食時) Q-Uアンケート(6校時) 漢字検定
10/22	土	島尻地区駅伝大会 ちばりよー, 長嶺中!!
10/22~11/27	土日	美ら島おきなわ文化祭2022(37日間)
10/24	月	生徒会各種委員会
10/26	水	人権・平和を考える日 ノー部活デー
10/27	木	授業参観(3~6校時)

テストの教則

- ① 「丁寧な字で書く。
- ② 問題をしっかりと読んで答える。
- ③ 最後の1秒まで粘って考える。
- ④ 無解答をしない。
- ⑤ 解き終えたら、見直しをする。

※裏面に続きます

進め! 進め! Team 長嶺!

～宝物はすぐそばに～

校内研修テーマ

確かな学力の向上を目指した授業改善の推進
～対話を取り入れ, 問いが生まれる授業づくりを通して～

各教科の共通実践

『問い』を持ち, 主体的に学ぶ授業の推進を目指して ②

P.P. IIの「重点事項と具体的取組事項」の「取組『問い』を持ち, 主体的に学ぶ授業の推進」を具現化するために, 各教科で(共通)実践すること(4/6教科会)を紹介します。

教科	共通実践
理 音	1 課題設定の工夫, 提示の工夫
	2 実験方法の検討, 結果後の話し合い, 考察
	3 考察の書き方の指導 → 結論をまとめる
特 支	○ 「ふり返りシート」の「わかったこと, できたこと」を具体的に書かせ, 「めあて」の意識を持たせる発問の仕方の工夫
	○ 曲を演奏する時の表現の工夫を考えさせる。(グループや個人など)
英	① 生徒の興味・関心をひきつける題材を取り入れる
	② 生徒の特性に合わせたICTを活用し, 達成感を味わわせる。

・ 「ふり返りシート」の活用
・ 場面設定をし, 生徒同士でのコミュニケーション活動を活性化させる
・ 辞書の活用
・ 各活動のタイムスマネジメントを意識した授業実践(教師の説明と生徒の活動の時間のバランス, めあてに連動したふり返りの時間の確保等)

各教科の共通実践事項が設定されました。

この共通実践事項を「各教科(全職員)」で「共通」して「実践」することで, 生徒が「問い」を持ち, 主体的に学ぶ授業が推進される...という流れが可視化されました。

残すは, 実践あるのみ!

授業実践を定期的に見つめ直し(PDCAサイクルを回し)ながら, 試行錯誤OK! チャレンジOK! 進め! 進め! Team 長嶺!

写真2 (左) 生徒対象の学推だより (右) 職員対象の校内研・学推だより

(2) 居場所づくり・絆づくりを目指した3つの実践

① 生徒が主体的に活動する生徒会活動の充実

- ・「**当たり前のことほど真剣に みんなが誇れる長嶺中学校**」をスローガンに、生徒会執行部と各種委員会の工夫された活動
- ・生徒が主体的に企画・運営する学校行事の実施

(下写真3 若鷹フェスタ舞台の部, 未成年の主張等)



② 生徒が互いの「よさ」を認め、安心感と自己肯定感を高める教育実践

- ・生徒の頑張り、成長、よさ等を具体的に承認し、勇気づけのメッセージを伝え続ける校長講話（メッセージと共に日頃の学校生活や学校行事、部活動等における生徒の活躍を写真を交えて作成）の実施
- ・各学級担任の前向き（ポジティブ）な声かけと創意工夫された掲示物

③ 支持的な風土づくりを目指した校内研修「ポジティブ行動支援」の実施

- ・教師と生徒の信頼関係及び生徒相互のよりよい人間関係や集団づくりを目指した校内研修（ポジティブ行動支援）の実施により、組織として支持的風土の醸成を図る必要性の認識を共有
- ・学校教育目標に照らした行動目標を作成し、次年度から全校体制で組織的かつ計画的な取組を開始

3 成果と課題

- 管理職の助言のもと、全校体制で問いが生まれる授業づくりを目指した授業実践（一人一公開授業）をしたことで、生徒にとっては授業内容が理解でき（学校評価アンケート83%）、職員にとっては授業改善につながった（学校評価アンケート100%）。
- 93%の生徒が自分には「よいところ」があり、友だちの「よいところ」を認めることができると回答した（学校評価アンケート）ことから、居場所づくり・絆づくりが浸透していることが伺える。
- 課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組む態度の育成
- コロナ禍における学校生活の中で、他者とのつながりを育む教育実践の工夫